

都城市民会館 見学会

市民会館を記憶する

都城市民会館は1966年にオープンし、1980年に屋上の楽屋等の増改築が実施されました。1993年までに1階式場では4241組が結婚式を挙げ、成人式や多数の催事が行われ多くの市民に親しまれてきましたが、都城市総合文化ホールができ、2007年に都城市民会館は閉館されました。一旦は解体が議決されましたが、2009年より20年間、南九州大学に無償貸与されました。諸般の事情でこれまで未利用な状況が続き、南九州大学が都城市に市民会館を返還することになりました。再生に大きな費用が必要との説明が2018年3月にされましたが、一般社団法人日本建築学会が検討し廉価で再生可能な方法や活用案を都城市に報告致しました。しかし、民間事業者が見つからなかったことから、2019年度の都城市予算に解体費が計上され、7月から解体工事ははじまる予定です。大変残念な状況ですが、日本建築学会会員を対象とし、解体前に見学会を実施することになりました。

2019年6月15日（土）16日（日）

各日 10:00～ 13:00～ 15:00～

主催

日本建築学会九州支部宮崎支所

事前申込制

各回先着順 40名程度

氏名、日本建築学会会員番号、希望の日時をメールでご連絡下さい
miyakonojokengakukai@gmail.com まで [締切6月9日]

参加費

1,000円（保険料及び資料代 公共交通機関でご来場下さい）

注意事項

懐中電灯及び軍手、可能であればヘルメットを持参し汚れても良い衣服でおいで下さい。
当日市民会館の記憶を記録する作業（実測、スケッチ、写真）にご協力下さい。また、
現地に見学開始時刻までに到着し受付を済ませて下さい。見学時間は各回1時間40分程
の予定です。なお、都城市又は周辺住民をはじめとした第三者に損害を与えたときは、当
該者が賠償の責任を負いますのでご注意下さい。

問い合わせ先

都城工業高等専門学校 林田研究室 0986-47-1239

鹿児島大学工学部建築学科 鯉坂研究室 099-285-8291